

平成26年病害虫発生予察指導情報

対象病害虫：ナシ黒星病

平成26年5月26日

鳥取県病害虫防除所

表1 ナシ黒星病巡回調査結果

地区名		発病葉率 (%)		発病果率 (%)	
		本年	平年 ¹⁾	本年	平年 ¹⁾
東部	鳥取市①	0	0	0	0.3
	鳥取市②	0	0	0	0.1
	鳥取市③	21.6	0.2	6.0	3.4
	鳥取市④	0	0	0	0
	八頭町	0	0	0	0
中部	湯梨浜町	— ²⁾	— ²⁾	— ²⁾	— ²⁾
	倉吉市①	0	0	0	0
	倉吉市②	0	0	0	0
	北栄町	0	0	0	0.0
	琴浦町	0	0	0	0
西部	大山町	0.6	0.5	3.0	0.8
	米子市	0.6	0.2	0	2.5
	南部町	0	0.0	0	0.0
平均		1.9	0.1	0.8	0.6

注) 1) 調査地点により調査年数が異なるため、H16～25年の期間のうち2年以上（最大10年）の調査結果をもとに平年値を算出した。

2) 「—」は調査対象園の樹の伐採のため調査未実施

- ・調査月日は、5月23日、24日
- ・1圃場当たり300果、30果そのの全葉を調査
- ・調査対象はすべて赤ナシである

【概要】・果そう葉における発病葉率は平年に比べて高かった。

・幼果における発病果率は平年に比べてやや高かった。

【対策】・発病した葉及び果実は取り除き、園外で処分する。

・多発園では、EBI剤（アンビルフロアブル、スコア顆粒水和剤、オンリーワンフロアブルなど）の追加防除を行う。EBI剤の散布時には、耐性菌の発達を避けるためチウラム水和剤、ベルコートフロアブルなどの殺菌剤を混用することが望ましい。